

臨床研究「腹部超音波検査を用いた腹腔内腸管の運動および手術による腹腔内腸管癒着に関する研究」へのご協力のお願い

1. はじめに

この説明文書は、腹腔内腸管の運動および手術による腹腔内腸管癒着に関する腹部超音波検査の有効性と安全性を検討する臨床研究の参加についての説明文書です。この文書はあなたがこの臨床研究に参加するかどうかを決める際に担当医師の説明をより理解しやすくするためのものです。説明の中には少し難しい部分もありますので、よくお読みになり、わからない点や不安な点がある場合、さらに詳しい説明が必要な場合は遠慮なくお尋ねください。

なお本研究は、研究の実施に先立ち、板橋中央総合病院臨床研究倫理審査委員会において、臨床研究実施計画書、および参加される方々への説明文書および同意書の適否に関して、倫理的、科学的及び医学的妥当性の観点から審査を受け、承認を得ております。

2. この臨床研究への参加について

今回、あなたの病状が、これからご説明する臨床研究の参加条件(病名、年齢、治療に支障となる合併症がないなどの条件)に合っているため、ご参加をお願いしています。この臨床研究に参加するかどうかは、あなたの自由意思によります。この研究に参加されない場合でも、患者さんには適切な治療を受けられますので、何の不利益もありません。また研究が始まった後でも、何らかの理由でこの研究への参加を中止したい場合は、いつでもやめることができます。

3. この臨床研究の対象について

腹腔内腸管癒着症や術後腸閉塞症などで手術が必要な方とそれ以外で腹部超音波検査をお受けになった一般の方を対象にしております。

4. この臨床研究で行うこと

腹部超音波検査で実際に腸管はどの程度の動きを示しているのかを腸閉塞で手術を予定している方と、それ以外の理由で腹部超音波検査を受けられた方の所見を比較検討することです。

5. この研究で得られた結果の公表と個人情報の秘匿について

本研究で得られた結果については学会や論文で発表されます。ただし、得られたデータとご本人の個人情報と関連づけられることは決してありません。得られたデータと個人情報との関連は電子カルテ以外には記録されませんので、それが院外に出ることはありません。また得られたデータを院外に担当者によって持ち出すことも禁止されています。また患者さん本人でのこの研究での効果の有無については主治医に聞くことが可能ですが。

板橋中央総合病院 外科

説明者： 多賀谷信美

腹部超音波検査を用いた腹腔内腸管の運動および手術による腹腔内腸管癒着に関する
研究

説明した日時: 202 / /

同意文

私はこの臨床研究の目的と内容、そして安全性につき説明を受け、参加を断る権利と途中で中止する権利を聞きました。つきましては、本研究に参加することに、

同意します。

同意しません。

20____年____月____日

患者署名_____

代理人 氏名

(続柄)_____